

24. 鹿島港防砂堤ケーソン据付工 電子小黒板による 工事写真管理

件名	29国補鹿港整第29-06-307-0-002号 防砂堤ケーソン据付工事
発注者	茨城県土木部港湾課
受注者	常総開発工業株式会社
工種	ケーソン据付工 L=30m (N=2函) 基礎捨石工 V=1322m3 上部工 V=323m3

技術活用の目的

雨、風による黒板文字の不明確防止及び作業効率化を目的として電子黒板を活用した。

活用事例の概要

港湾事業の防砂堤工事において、工事写真における小黒板を電子化した。事前に事務所で入力しておいた小黒板データをタブレット端末に保存し、現場でデータを読み出して工事写真に合成する技術である。

従来



ICT活用



【事前に諸元を入力した電子小黒板】

使用機材・ソフト	仕様
タブレット端末	汎用品 (iOS) カメラ付き
電子小黒板アプリ	iOS専用アプリ (NETIS認定済)
クラウドストレージサービス	基本無料 (15GB まで無償利用可)



活用事例の効果

費用や省人化等が目立った効果は見られないが、業務の精度や効率化に寄与している。

	従来の場合 (同規模施工)	ICT活用の場合
費用 (人件費含む)	-	-
工期	-	-
仕事量	2人	1人
精度	-	黒板の文字が明確になる。
業務の軽減・効率	-	風による黒板転倒もなく1人で撮影することができる。
その他	-	ズームで撮影した写真にも黒板を入れることができる。

活用技術の適用範囲

適用できる項目 (段階)

施工			
測量	出来形管理	施工管理	監督・検査
○	○	○	△

○: 基準類、実績あり適用可能 △: 基準類はないが状況に応じて適用可能 ×: 現時点では困難

適用条件

以下の条件では適用が困難なため留意が必要。

① 高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な状態

